

innovationGO to MAU プロジェクト 大学生メンター募集

高校生に「“学び”を美大生の視点で伝えよう」

高校生に美術・デザイン教育に触れてもらい、自分自身の学びを探究してもらうプログラム「innovationGO to MAU」の企画・運営を行ってくれる方を募集します！



■プロジェクト概要：

本プロジェクトでは、高校生に美術・デザイン教育に触れてもらい、自分自身の学びを探究してもらうプログラム「innovationGO to MAU」の企画・運営を行っていただきます。

武蔵野美術大学では、ものごとを感じる感性、ものごとをみる視点、そして、ものごとを伝える表現など、これからの時代を生きていく上で大切にしていきたいエッセンスが、美術・デザイン教育には詰まっていると考えています。全国の高校生を対象に、スマホ一つで、こうした美術・デザイン教育の本質に触れると同時に、高校生が主体的に問いをみつけ（情報を収集・分析する）、問いをかたちにする（情報から創造する）ことを目的に、大学とつながる機会を提供します。

新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、高校生と触れ合える・実践的なオンライン教育プログラムの企画運営に関わるチャンスですので、ご興味のある方はぜひご応募ください！

昨年度の実施内容はこちら▽ ※今年度は実施形態が大幅に変更となります

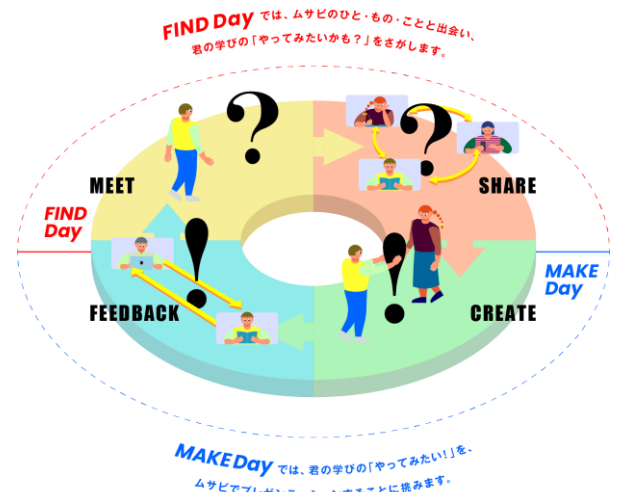
[innovationGO to MAU | 君だったら、学びをどうつくる？](#)

■詳細：

このプログラムは全国の高校生を対象に、FIND Day「MAUで“？”をみつけよう」（問いをみつける）と MAKE Day「MAUで“！”を、つくろう」（問いをかたちにする）の二つのパートで構成されています。

【FIND DAY：6/13, 6/18, 7/7, 7/9のうち2回】

4名1チームとなり、高校生向けオンラインワークショップ（1時間程度）の実施をお願いします。全4日程のうち、いずれか2日程への参加が必須となります。（申込時に参加可能な日程全てを選んでください。参加可能な日程を元にこちらでチームを編成します）Zoomに参加し、カメラ ON/発言が可能な環境であればどこからでも参加可能です。



【MAKE DAY：8/1,8/10】

参加した高校生を1日に3名1組程度でグループとし、高校生には10日までの間グループワークで身近な“学び”に対する提案を作成してもらいます。10日にはチームごとに発表会をします。初対面同士の立場も環境も異なる高校生がグループとなり、グループワークが円滑に進むよう、Zoom上で大学生1名あたりが2チーム程度を担当し、メンタリングやコーチングを行っていただきます。プログラムの実施はオンラインですが、鷹の台キャンパスに配信スタジオを組み、大学生メンターには鷹の台キャンパスからプログラムに参加いただきます。

【MAKE メンタリング DAY：8/2～9のうち2時間程度×2回】

MAKE DAYが始まったら、自分が担当する高校生チームと日程を調整し、8月2日～9日の間に各チーム1回ずつ（1回2時間程度）高校生チームのメンタリングを実施していただきます。担当チームは大学生メンター1名あたり最大2チーム程度となるため、最大2回のメンタリングとなります。Zoomに参加し、カメラON/発言が可能な環境であればどこからでも参加可能です。

【研修（メンタリング解説）：6/2,7/25】

ワークショップの説明&メンタリング方法の解説を、本プロジェクトを実施している一般社団法人 i.club 代表理事の小川さんから実施していただきます。イノベーション教育を実践・研究している小川さんから少人数で直接解説を受けることができます。オンラインで実施します。Zoomに参加し、カメラON/発言が可能な環境であればどこからでも参加可能です。



小川悠（おがわゆう）

一般社団法人 i.club 代表理事 / 元 東京大学 i.school アシスタント・ディレクター
横浜生まれ。東京大学工学系研究科修士課程修了。イノベーション教育の先駆的機関である東京大学 i.school を修了後、10代を対象に未来をつくる力を育む教育を開発・提供する i.club を2012年に創設。全国の中学・高校における探究の授業や課外プログラムのプロデュースをするなど、10代へのイノベーション教育を推進する。高校生が考案した「なまり節ラー油」や「梅こしょう」など、教育から生まれたアイデアの商品化のプロデュースも行う。

日程表：

| | | | | |
|----------|-------------|----------------|--------------|-------|
| 研修 | 6/2（木） | 19:00～21:00 | 参加必須 | オンライン |
| FIND DAY | 6/13（月） | 18:30～21:00 | 4日程中2回以上参加必須 | オンライン |
| | 6/18（土） | 9:30～12:00 | | オンライン |
| | 7/7（木） | 18:30～21:00 | | オンライン |
| | 7/9（土） | 9:30～12:00 | | オンライン |
| 研修 | 7/25（月） | 19:00～21:00 | 参加必須 | オンライン |
| MAKE DAY | 8/1（月） | 10:00～18:00（仮） | 参加必須 | 鷹の台 |
| | 8/2（火）～9（火） | いずれか2時間×2回程度 | 参加必須 | オンライン |
| | 8/10（水） | 10:00～18:00（仮） | 参加必須 | 鷹の台 |

■募集について：

対象：学部1・2年生（学科不問）

定員：4～8名程度

報酬：時給1,050円（交通費は別途支給）

【応募～参加までの流れ】：

以下の応募フォームより、【5月22日（日）23:59】までにお申込ください。

<https://forms.office.com/r/tFQCyRyEds>

※書類選考を行い、5月27日（金）までに採用者にのみメールにて通知します。

下記のような方を求めます：

- ・すべての日程（FIND DAYは4回中2回以上）に参加可能な方、記録撮影及び写真利用に問題がない方
- ・高校、大学の教育やワークショップの企画・運営に関心があり、参加意欲のある方

昨年度参加者の声：

【大学生メンター：参加して良かったこと】

- ・他学科との出会い、他学科の学生と関われる、i.clubの人たちなど、学外の人（社会）と関われる、大学の教授と関われる、自分より年下の高校生と関われる。普段は油絵ばかり、でも、今回のプログラムではいろいろな人と関われた。それによって、別のところに頭をもっていくことができた。人との関わり方を模索する時間となった
- ・普段とは違う形で、ワークショップ自体をつくることを通じて、自分たちの学びを俯瞰できた。ワークショップを受け手から作り手視点になれた。

【高校生 FIND Day 参加者：感想】

- ・大学生の方や、教授の方のお話を聞くことは普段出来ないもので、とても新鮮でした。ワークショップもディスカッションも、話を振ってくださったり、分かりやすく伝えてくださったので、有意義な時間をすごせたと思います。大学生メンターの方もプロのメンターさんかと思うくらい先導して議論を進めてくださったり、色々な質問に答えていただき感謝しております。
- ・自分の体験やアイデアが全国の皆さんと話し合うことでより盛り上がっていく時間を味わえた。もっと積極的に学ぼう！と前向きになれるきっかけになりました！

【高校生 MAKE Day 参加者：感想】

- ・“学び”に対して持っていた価値観や思想が変わりました。プログラムを通し、“学び”が表す領域はとても広いものだと感じた。
- ・大学生メンターの方々とのメンタリングを通して自分の考えをブラッシュアップしていくことで自分の考えに自信を持つこともでき、今、自分が考えていることを自分なりに精一杯発表し、伝えることこそが大切なのだと感じました。



■お問い合わせ：市ヶ谷キャンパス事務室 ichigaya_campus@musabi.ac.jp